

日本マスターズ水泳短水路 門真大会 中止による同日代替え大会のご案内

すでにご存じの通り、日本マスターズ水泳協会主催の2020年度日本マスターズ水泳短水路大会26会場すべての開催が中止となりました。

今回の新型コロナウイルス感染症の影響を考えましたら、4月4日から6月7日まで開催される競技会は統一大会でもありますので、現時点ではすべてを中止とする判断は適正であったと思います。

しかし、現在、多くの方が感染に関する知識や予防を身につけ、衛生面などに注意しながら生活をしていく力が備わってきていると思います。そして、多くの方から大会を希望する声を聞きます。そこで、時期尚早だという意見もあると思いますが、5月末に開催予定でありました、門真大会(5/30-31)をそのまま公認大会として開催することと決定いたしました。(一部競技内容に変更がございます)

ただし、この競技会は(一社)日本マスターズ水泳協会の主催大会でないことをご承知おきください。そして、開催要項とあわせて案内いたします競技会当日の感染防止および返金のご案内等をご理解いただき、皆様一人一人がご自身の体に責任を持ち参加いただくこととお約束いただきますようお願いいたします。

今こそマスターズスイマーの精神を生かしていただければと願っております。

開催要項は・・・

日本マスターズ水泳協会ホームページ「競技会スケジュール」⇒右側の「公認大会一覧」⇒左側の「開催月」で「5月」の「2020 マスターズ水泳門真大会(短水路・長水路)」を参照の上、開催要項をダウンロードしてください。

〈東洋電子システムのHPでも確認できます〉

＜競技会内容について一部変更がございます＞

- ①30日(土)に400m自由形を追加いたします。(先着男女各60名で締め切る予定です)
- ②31日(日)に4×200mリレーを追加いたします。
- ③31日(日)に長水路大会として、800m自由形・1500m自由形をメインプール(50m)で開催します。(1人1レーンで競技予定)
 - 800m・1500m種目はすでに当選の方に出場の権利がございます。ただし、この種目はサブプールで行う予定でしたが変更し、短水路ではなくメインプールの長水路(約半分)を使って行います。そのため、大会名も長水路大会となります。この種目への申し込みはマスターズ協会のWEBを使って「2020 マスターズ水泳門真大会(短水路・長水路)」を選択してください。長水路での競技となりますことをご了承ください。競技日程は変わらず31日(日)に行います。

選手の皆様には大会まで無理せず、健康な状態で競技会に臨んでいただき、多くの方に楽しんでいただけるよう心より願っております。

開催要項にあります大会参加の注意事項を熟読いただきますようお願い致します。